

国立大学法人群馬大学病院コンプライアンス委員会(第4回)議事概要

- 【日 時】 平成29年3月7日(火) 17時から18時50分
- 【場 所】 ホテルメトロポリタン高崎 6階うぐいす
- 【出席委員】 和泉委員長, 國土, 月岡, 児玉, 天野, 西山, 篠塚の各委員
- 【本学出席者】 平塚学長, 田村病院長, 後藤理事, 好本副病院長, 永井医療の質・安全管理部長ほか

議事に先立ち, 病院コンプライアンス委員会の成立要件を満たしていることを確認した。

I 審議事項

1. 病院のコンプライアンス推進状況等について

(1) 病院改革委員会, 医療事故調査委員会からの提言対応状況について

永井医療の質・安全管理部長から, 資料1に基づき, 病院改革委員会, 医療事故調査委員会からの提言対応状況について, 診療現場における提言実行のための活動経緯, 各診療科等の状況把握と今後の対応などの説明があった。

各診療科等への提言実行の現状についての調査依頼, 調査結果の分析と検討, 検討結果のフィードバックと改善状況の確認体制などの確認を行った。

(2) 病院改革の3本柱について

田村病院長から, 資料2に基づき, 病院改革の3本柱である地域医療への貢献について, 「地域医療研究・教育センター」, 「医療の質・安全学講座」及び「先端医療開発センター」の設置内容の説明があった。

「医療の質・安全学講座」と「先端医療開発センター」の設置にあたり, 群馬県や群馬県医師会, 県内医療系大学や医療機関等とも協調・連携して, 医師の人材交流や育成を行い, 地域の医療ネットワークを充実させ, 群馬大学がその中核となって, より質の高い医療安全教育と安全性が確保された先進的医療を地域に提供し, 地域全体の医療レベルの向上に貢献する体制について, 確認を行った。

(3) 医療業務安全管理委員会での審議事項, 報告事項について

好本副病院長から, 資料3に基づき, 今年度後半の医療業務安全管理委員会の開催状況について, 医療安全に係るインシデント報告, バリエーション報告などの審議内容, 並びにリスクマネージャー会議報告や手術部, ICU, 薬剤部からの報告などの説明があった。

医療安全に係る報告事例に対する確認などを行った。

2. 病院内の教育・研修の実施状況について

永井医療の質・安全管理部長から、資料4に基づき、平成28年度に実施した職員に対する教育・研修実績について、説明があった。

全職種対象の患者さん・家族との意志疎通・コミュニケーション研修などの実施状況について、確認した。

3. 病院内の教育・研修の実施計画について

永井医療の質・安全管理部長から、資料5に基づき、平成29年度に実施予定の職員に対する教育・研修について、説明があった。

医療の質・安全管理部と外科診療センターでの共催の研修や医療事故を経験したご遺族による研修などの実施予定について、確認した。

4. 病院の「改革への取り組み」の評価について

委員長から、資料6に基づき、病院の「改革への取り組み」の評価について、説明があった。

全体及び各項目の評価内容により、評価に至った理由、評価する事項と今後の課題等について、確認した。なお、評価内容は、本学のホームページに掲載することとした。

本委員会は、平成29年3月31日をもって発展的に解消し、本委員会の業務である、病院のコンプライアンス実施状況、病院が学内外からの提言等を受けて行う改革状況及び特定機能病院の承認要件である、医療安全業務全般の状況について監査を行う、「病院監査委員会」を平成29年4月1日から新たに設置することとした。

以上